

DEOS認証部会について

DEOS認証部会 主査 高村博紀
(株式会社アトリエ)



DEOS認証部会の活動

DEOS認証制度を発足させました

- 月一回DEOS認証部会を開催
 - DEOS認証の枠組み作りをしてきました
 - D-Case部会、標準化部会と情報交換をしながら

DEOS認証について

目的

- 製品・システム・サービスの利用者が（DEOS成果を適切に利活用した）ディペンダブルな製品・システム・サービスの選択できる
- 製品・システム・サービスの提供者が（DEOS成果の利活用により）自社が提供する製品・システム・サービスがディペンダブルであることの市場・社会へ訴求できる
- ディペンダブル技術の研究者がディペンダブル技術の産業界での利活用状況を把握することで効率的に研究できる
- DEOS協会でのDEOS成果の普及・活用状況を説明するエビデンスとしての活用
- 最終的にディペンダブルなICT社会実現への貢献

※独立行政法人情報処理推進機構（IPA）技術本部ソフトウェア高信頼化センター（SEC）により定められた「ソフトウェア品質説明のための制度ガイドライン1」に則り構築されております



DEOS認証部会の活動

DEOS認証制度を発足させました

今回、D-Case認証審査を2件実施し、2件ともD-Caseに関わるDEOS認証を付与しました

- チェンジビジョン社 astah * GSN
 - D-Caseツール (※)
- デンソークリエイト社 D-Caseトレーニング構造編
 - D-Case教材 (※、※※)

※D-Case構文定義書(v1.0)

※※D-Case教育シラバス(v1.1)に準拠



引き続き、ご支援をお願い申し上げます